



伝統芸能創造発信 プロジェクト2019

section 3

藍の国の阿波おどり The AWA踊り, this is it!

ジャ。バンブルーに
照らされて：
天水達が舞い踊る

【プログラム】

- 1.阿波おどり振興協会 演舞 | あわぎんホールver.
- 2.徳島県阿波踊り協会 演舞 | あわぎんホールver.
- 3.鼓動。～和太鼓×阿波おどり～



平成31年2月3日 日 ① open:12:30 | start:13:00 | close:15:00
② open:15:30 | start:16:00 | close:18:00

あわぎんホール(徳島県郷土文化会館) 1Fホール

AWA Traditional Performing Arts Meeting in

2019.2.1_{FRI} - 2.3_{SUN}

主催 公益財団法人徳島県文化振興財団
 共催 徳島県、一般社団法人徳島新聞社
 助成 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
 一般財団法人地域創造、徳島県あわ文化創造支援
 事業協力 阿波おどり振興協会、徳島県阿波踊り協会
 後援 四国放送株式会社、株式会社エフエム徳島



阿波銀行は徳島県の文化振興を応援しています。

出演者・プロフィール



阿波おどり振興協会

昭和29年発足の歴史ある団体で、輝かしい栄光を誇る連が名を連ねる。40年以上前より続き、阿波踊りの代名詞ともいえる“総踊り”は、映画「眉山」でも取り上げられ、息をのむほどの迫力。正調の阿波踊りを重んじ、伝統の技と心を今に伝える。14連が所属する。



徳島県阿波踊り協会

昭和44年の発足。協会には踊り子の個性を尊ぶ気風があり、これまでに数多くのスター踊り子を輩出した。バリエーション豊かな踊りやお囃子で観客を楽しませる。徳島支部をはじめ県下に9つの支部があり、協会全体では50を超える連が所属している。



GONNA

2003年、名古屋市で結成。24時間音の出せるスタジオ「音騒鼓」を拠点に全国展開。和太鼓とマリンバという異色の編成は、現代曲からジャズ、演歌、アニメ主題歌など、ジャンルを選ばない音楽づくりを可能にし、クラシック音楽祭やポップス音楽祭など数々の全国和太鼓イベントに招かれる。クラシック界、打楽器界で有名な作曲家の三木稔氏、作曲家兼演奏者のN.Jシフコピッチ氏、N.ロサウロ氏の3名がGONNAのスタジオを来訪。三木稔氏においては、GONNA初のフルアルバムにコメントを送り、これからの和太鼓界に大きな波紋を起こすだろうと予見した。和太鼓の正確無比なピアニッシモとアンサンブル、美しく奏でるマリンバのときに見せる和太鼓を凌駕するほどの音量とパフォーマンスが魅力。海外では台湾、上海、アメリカ、オマーン等から招聘を受け、好評を博す。

プログラム

1. 阿波おどり振興協会 演舞
あわぎんホールver.

2. 徳島県阿波踊り協会 演舞
あわぎんホールver.

3. 鼓動。
～和太鼓×阿波おどり～



■入場料

一般指定席 ————— 2,000円

学生（高校生まで）指定席 ————— 1,000円

※前売・当日共通料金

※4歳以上、有料。

3歳以下は、保護者1名につき1名まで膝上鑑賞無料（座席が必要な場合は有料）。

※プログラムや終演時刻等は変更となる場合があります。予めご了承ください。

※当公演は舞台芸術公演のため、写真および動画の撮影は固くお断りいたします。

■プレイガイド

○あわぎんホール（窓口・電話・インターネット）

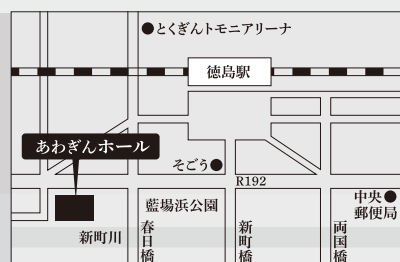
※電話もしくはインターネットで予約された方は、全国のセブンイレブンの店頭にて24時間お支払い・お受け取りいただけます。

※あわぎんホール窓口は会館南側新町川沿いの1階にあります。

※車いす席をご利用のお客様は、あわぎんホールにお問い合わせください。

○徳島新聞社事業部（平日9:30～17:30）

※徳島新聞各販売店でも取り次ぎます。



お問い合わせ

あわぎんホール

（徳島県郷土文化会館）

TEL.088-622-8121

E-mail:jigyo@kyoubun.or.jp

近隣駐車場のご案内

あわぎんホールには専用の駐車場がございません。お車でお越しの方は、あわぎんホール東側の「県営藍場町地下駐車場」をはじめ、周辺の有料駐車場のご利用をお願いします。各駐車場は台数が限られており、駐車できない場合がございますので、公共交通機関のご利用をおすすめします。

アクセス

徳島駅より徒歩8分

徳島ICより車で20分

徳島空港より空港連絡バスで25分、

徳島駅より8分